



社会調査・データアーカイブ 共同利用・共同研究拠点事業  
二次分析研究会 2014 課題公募型研究 成果報告会

高校生の進路意識と家庭における子への教育の関与について

2015年3月28日(土) 13:00~18:15 東京大学赤門総合研究棟5階センター会議室

開会の辞 (13:00~13:05)

中澤渉 (大阪大学大学院人間科学研究科)

第一部 (13:05~14:05)

司会: 吉田崇 (静岡大学人文社会科学部) コメントーター: 木村治生 (ベネッセ教育総合研究所/東京大学社会科学研究所)

- 進学率の上昇は進路希望の社会経済的格差を縮小させたのか—2002年と2012年の比較分析—  
報告者: 藤原翔 (東京大学)
- 「学校不適応」層の大学進学—出身階層, 学校生活と進路希望の形成—  
報告者: 古田和久 (新潟大学)
- 高校生の大学進学希望を規定する階層要因—地域差と男女差に着目して—  
報告者: 野田鈴子 (東京大学)

第二部 (14:20~15:40)

司会: 古田和久 (新潟大学教育学部) コメントーター: 余田翔平 (国立社会保障・人口問題研究所)

- 教育費負担観の母子構造  
報告者: 吉田崇 (静岡大学)
- 海外に憧れる高校生はだれか—ジェンダーの視点から—  
報告者: 高松里江 (大阪大学)
- 母親の就業経歴と高校生のライフコース展望 —「仕事も家庭も」という母親が子どもに与える影響—  
報告者: 苦米地なつ帆 (東北大学)
- 母親のライフコースが子どもに与える影響  
報告者: 齊藤裕哉 (首都大学東京)

第三部 (15:55~16:55)

司会: 藤原翔 (東京大学社会科学研究所) コメントーター: 石田賢示 (東京大学社会科学研究所)

- 進学希望意識はどこで育まれるのか—母子間における接触と意見の一致/不一致に着目して—  
報告者: 中澤渉 (大阪大学)
- 時間割引選好・リスク回避と教育期待—合理的選択理論における要素の検討—  
報告者: 小川和孝 (東京大学)
- 誰が推薦入試を利用するか—高校生の進学理由に注目して—  
報告者: 西丸良一 (同志社大学)

第四部 (17:10~18:10)

司会: 中澤渉 (大阪大学大学院人間科学研究科) コメントーター: 香川めい (東京大学社会科学研究所)

- 出身階層と高等教育の学科・専攻選択との関係  
報告者: 白川俊之 (日本学術振興会特別研究員 PD/大阪大学)
- 日本の高校生の職業希望における多次元性—潜在クラス分析を用いて—  
報告者: 多喜弘文 (法政大学)
- 学校外教育の利用および費用の規定要因と教育達成—地域による差異に着目して—  
報告者: 中村将大 (大阪大学)

閉会の辞 (18:10~18:15)

藤原翔 (東京大学社会科学研究所)